



2025 年 8 月 8 日

各 位

会 社 名 大黒屋ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 小川 浩平
(コード番号 6993 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 財務経理部マネージャー 今長 岳志
(TEL. 03-6451-4300)

資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開かれた取締役会で、2024 年 11 月 29 日付け「第三者割当により発行される第 3 回無担保転換社債型新株予約権付社債及び第 21 回新株予約権の募集に関するお知らせ」並びに同年 12 月 16 日付け「第三者割当による第 3 回無担保転換社債型新株予約権付社債及び第 21 回新株予約権の発行の払込完了に関するお知らせ」にて公表しました第 3 回無担保転換社債型新株予約権付社債（以下「本新株予約権付社債」といいます。）及び第 21 回新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）の発行により調達した資金の具体的な使途、金額及び支出予定時期について下記のとおり変更いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

(1) 行使価額の修正

2025 年 6 月 20 日に公表した「第 21 回新株予約権の行使価額及び第 3 回無担保転換社債型新株予約権付社債の転換価額の修正に関するお知らせ」で公表しましたとおり、行使価額が 29 円から 21 円に修正されたことから、新株予約権分のみの調達資金の額が計 20.0 億円から 15.4 億円になったためです。

(2) 株式会社メルカリとの業務提携に伴うシステム費用

2024 年 12 月 19 日に公表した「当社連結子会社の株式会社大黒屋における株式会社メルカリ（以下「メルカリ」という。）との業務提携に基づく共同事業の開始のお知らせ」で、メルカリ内の新サービス「買取りクエスト」を当社連結子会社である株式会社大黒屋（代表取締役社長：小川浩平、以下「大黒屋」という。）が提供している

ところでありますが、そのシステム改修に伴う費用に充てるためです。当面その必要のない在庫買取増加のための専用の保管倉庫確保のための費用の分を充てることにします。また、予期できないシステム改修に対応するため、支出予定時期も2027年3月までといたします。

2. 変更の内容

変更箇所には下線を付しております。

なお、本新株予約権付社債については全ての転換が完了しております。本新株予約権については小川氏に割当てられた637,932個のうち478,341個、小高功嗣氏に割当てられた51,724個のうち44,000個の合計522,341個の行使が8月7日までに完了しており、差引手取概算額にて1,191百万円を調達しております。

【変更前の内容】

② 本新株予約権の資金使途

具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
(i)LINE ヤフーとの業務提携に伴う在庫保管倉庫費用及びシステム費用	200	2024年12月～ 2026年3月
(ii)在庫買取り資金（LINE ヤフーとの業務提携に伴う顧客からの中古品の買取費用、メルカリとの業務提携に伴う顧客からの中古品の買取費用及び既存ルート（店舗、ネット）での買取り資金）	1,535	2024年12月～ 2027年3月
(iii)大黒屋における買取専門店の新規出店資金	40	2025年10月～ 2026年9月
(iv)持株会社の運転資金（人件費、家賃、支払手数料等）	225	2024年12月～ 2027年3月
合計	2,000	

【変更後の内容】

② 本新株予約権の資金使途

具体的な使途	金額（百万円）	支出予定時期
(i)LINE ヤフー株式会社との業務提携及びメルカリとの業務提携に伴うシステム費用	200	2024年12月～ 2027年3月
(ii)在庫買取り資金（LINE ヤフーとの業務提携に伴う顧客からの中古品の買取費用、メルカリとの業務提携に伴う顧客からの中古品の買取費用及び既存ルート（店舗、ネット）での買取り資金）	1,078	2024年12月～ 2027年3月 -
(iii)大黒屋における買取専門店の新規出店資金	40	2025年10月～ 2026年9月
持株会社の運転資金（人件費、家賃、支払手数料等）	225	2024年12月～ 2027年3月
合計	1,543	

3. 今後の見通し

本日公表した「2026 年 3 月期第 1 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」では、5 月 15 日付けにて公表した「2026 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」における「2026 年 3 月期連結業績見通し」を変更しておりません。

本件変更が 2026 年 3 月期の業績に与える影響について開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上